

住まいのかわら版 No.33

天災は、忘れた頃にやって来る。
今回は、地震対策にお役に立てばと思っています。

※ 住まいの地震対策 ※

福岡西方沖地震では、『まさかこの地域で地震が起こるとは思ってなかった。』という人が圧倒的で、準備もなく呆然としてしまったという声をたくさん聞きました。
そこで、住まいの防災チェック項目を作ってみました。

★ 1階 玄関口。

・いざというとき避難できるように、玄関を物置にしない。

★ 1階 水回り。

・万一の生活用水のため、お風呂の水は張っておく。

★ 1階 キッチン。

・冷蔵庫は、壁釘と放熱パイプを針金でつなぎ固定する。
・電子レンジは、高いところに置かない。
・ガスレンジ回りを整理して引火物となるものを置かない。
・地震発生時は、ガスの元栓を閉める。
・キッチン、居間に、消火器を置いておく。
・棚の食器の下には滑り止めをしておく。
・避難前に、ブレーカーを下ろす。

★ 1階 リビング

・ソファの背の向きにタンスなどを置かないように家具の配置の検討を。
・テーブルの下は、潜れるように空けておく。
・家具には、二重の転倒防止対策を施す。
・収納は、重いものを下にして重心を低くする。
・タンスの上に重いものを置かない。
・ガラス戸には、ガラス飛散防止フィルムを貼る。
・吊り下げ式の照明は、できれば天井一体型の照明に変更する。
・テレビは高いところに置かない。また、発火原因となるので、テレビの上には花瓶や水槽を置かない。
・ピアノは、専用のピアノ転倒防止器具を取り付ける。
・石油ストーブの耐震消化装置をテストする。

★ 1階 和室。

・滑りやすい畳の上のタンスは、転倒防止板を敷く。

★ 2階 寝室。

寝室は、家屋の崩壊による危険性が比較的少ない2階に設けましょう。

・寝室には、額を吊るさない。
・枕もとの本棚は危険。できる範囲で、向き、位置を、工夫する。

★ 外回り。

・屋根の上のアンテナや瓦を補強する。
・ベランダの手前に、植木鉢を置かない。
・2階に、縄はしごを用意する。
・できればブロック塀を止め、生垣に変更する。

当社では資材を大事にしています。

建築資材の切れ端（ボード・ベニヤ・桧木・角材等）が必要な方は気軽にお電話ください。
無料でお譲りいたします。
日曜大工などにお役立てください。



中 西 建 設

〒818-0058 筑紫野市 湯町1丁目11-1

※ いざという時のために！ ※

- ① 自分の身体を守る。（あわてて外に飛び出さず、テーブルや机の下に潜り、頭を手や座布団などで保護する。）
- ② 火の始末を！（ガスの元栓、電気ブレーカーを落とす。）
- ③ 逃げ道を確保。（地震で建物が傾くと、扉や窓がゆがんで開かなくなるので、逃げる方向の扉や窓を開けておく。）
- ④ 初期消火をする。（万一火が出た場合は、あわてずに消火器でしっかり消す。天井に火が回っていないければ、消火器で十分消せる。）
- ⑤ 非常持ち出し袋を。（すぐ持ち出せるように、玄関など目立つところに置く。）

★非常持ち出し袋の中身は、第1次持ち出し品と、第2次持ち出し品に分けて、第1次持ち出し品は、一人分ずつに分けておく。重さの目安は、男性15kg、女性は10kg。第2次持ち出し品は大きなものを、グループ分けして収納しておく。★

※ 第1次持ち出し品 ベスト ※

- ① 飲料水…一人1日最低2ℓ×3日分を目安に。
- ② 非常食…3日分を目安に。乾パン、缶きり不要式の缶詰。ハチミツは、カロリー源になるので重宝する。紙食器やフォークも忘れずに。
- ③ 救急セット…絆創膏・包帯・ガーゼ・脱脂綿・消毒薬・傷薬・湿布薬・胃腸薬・風邪薬・目薬・はさみ・ビタミン剤・持病の薬など。
- ④ 懐中電灯…電池容量の多い 単1電池使用のものがオススメ。予備の電池も用意しておく。
- ⑤ 携帯ラジオ…重くなく 小型のものを。予備の電池を忘れずに。
- ⑥ 貴重品…は、いつも非常持ち出し袋に入れておけないので、万一のときにも持ち出せる保管場所を。健康保険証、パスポートは、コピーを非常持ち出し袋に。
- ⑦ 雨具…風雨の中での体調維持の点からも必須品目。カッパタイプのを。
- ⑧ ろうそく/マッチ/ライター…ろうそくは、長時間明かりをとるため。ライター・マッチは、火種として。
- ⑨ 衣類/タオル…長袖を。（夏の場合は、袖を切って対応できる。）
- ⑩ メガネ/入れ歯/補聴器…予備を非常用に。
- ⑪ 手袋…軍手など厚手のものを。（ケガから守り、防寒用にもできる。）
- ⑫ ナイフ…いろんな機能があった、アーミーナイフが便利。
- ⑬ ロープ…4～5m程度のを。（倒壊家屋からの脱出、家族の救出など）
- ⑭ ビニール袋…透明で大き目のものを。（ゴミ袋、頭からかぶって防災用、二重にすれば水タンク代わり、ダンボールにかぶせれば応急トイレなど。）
- ⑮ ウエットティッシュ…傷口や汚れを拭いたりするのに重宝。
- ⑯ 石けん/ドライシャンプー…石けんは、手洗い、洗濯、食器洗いに。
- ⑰ レジャーシート…敷いて使うだけでなく、応急テント、体に巻いて防寒用にも。
- ⑱ 生理用品/紙おむつ…必需品です。

※第2次持ち出し品※

- ① 生活用水…飲料水のほか、調理、洗顔、洗濯などたくさんのお水が必要になります。浴槽の溜め置き習慣に。
- ② ポリタンク…断水時の給水車からの飲料水を運んだり、自宅から生活用水を運ぶ。
- ③ 毛布…屋外での避難生活を余儀なくされたり、学校での避難所に寝具が間に合わない場合を想定して準備する。
- ④ カセットコンロ…長期避難生活では必需品。予備のボンベも準備しておく。
- ⑤ キャリーカート…重量のある物資を運ぶのに便利。

★ お知らせ ★

先の地震で、何らかの被害を受けた方がたくさんいます。家屋のことで、地震前と『ん？何か変だなあ？』と感じられた方、早めの専門家へのご相談をおすすめします。早め、早めの対応が、家を長持ちさせる近道です。



世界でただひとつ、あなただけの部屋作りをしてみませんか？
お手伝いさせていただきます。

住まいに関することなら、何でもご相談ください。

見積もり無料！